

お疲れ様です。各教育目標を実現するために必要な資質・能力（育成を目指す子どもの姿・力）を考えていただくわけですが、私なりに考えた考察のための視点を紹介します。これを参考にさせていただいて、研修会までにこの表に記入してご持参ください。

なお、参考資料として中教審答申で提示された3つの資質・能力の例（「言語能力を構成する資質・能力」、「情報活用能力を構成する資質・能力」）及び「グレッタ・トゥーンベリさんの涙の訴え」を添付しました。こちらもご参考にしてください。

- ①各教育目標を実現するために効果的な具体的教育活動を想定してください（教科学習、総合学習、クラス活動、部活動、文化祭等学校行事、ボランティア、ALなど）。
- ②概ね、「知識及び技能」はインプット、「思考力、判断力、表現力等」はアウトプット、「学びに向かう力・人間性」はメタ認知や姿勢・意志等に関わることと判断する。
- ③教育目標によって3つの資質・能力に強弱がでます。予め、教育目標ごとにその実現のためにどの資質・能力が重要となるかを決め打ちすると良いでしょう。
- ④項目ごとに資質・能力が複数に考えられるはずで、また、複数の教育目標で共通する資質・能力も必ず想定されると思います。
- ⑤概ね、「粘り強い探究力」は対自己、「ともに高め合う協働力」は対他者、「失敗を畏れない行動力」は対社会を想定した目標と考えてみてはどうでしょう。
- ⑥来年度以後、教科・科目、クラス等の目標・内容を具体化するので、今回は具体的活動を想定しつつ、できるだけ広範囲に該当する力・姿勢・内容を考えてください。

研修会では、学年の分科会でこの用紙で持ち寄った内容を付箋と拡大用紙を使って共有し、学年毎に特に重要と考えられる資質・能力に絞ってください。

育成を目指す子どもの姿（力）

上位目標	自ら未来を切り拓き、社会に貢献できる人物の育成		
教育目標	失敗を畏れない行動力	粘り強い探究力	ともに高め合う協働力
知識 及び 技能			
思考力、 判断力、 表現力 等			
学びに向かう力 人間性、主体的に学 習に取り組む態度			